



大学図書館問題研究会京都支部 第 38 回京都支部総会を開催いたしました

大図研京都支部会員の皆様へ

支部総会を下記の要領で開催いたしました。

記

日 時：平成 27 年 8 月 4 日（火）

支 部 総 会：19:00～20:00

会 場：キャンパスプラザ京都 2 階 和室

<http://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access>

次ページより、当日議決されました、以下の議案と、当日の議事メモ・補足事項を掲載しておりますのでご覧ください。

【第 1 号議案】

2014 年度（2014.7～2015.6）活動総括及び

2015 年度（2015.7～2016.6）活動方針

【第 2 号議案】

2014 年度（2014.7～2015.6）決算案及び

2015 年度（2015.7～2016.6）予算案

【第 3 号議案】

2015 年度大学図書館問題研究会京都支部役員

[目 次]

大学図書館問題研究会京都支部第 38 回京都支部総会を開催いたしました	… 1
大学図書館問題研究会京都支部第 38 回京都支部総会議案	… 2

○ ご意見・ご要望、投稿は下記、電子メールまたは URL へお寄せください。

電子メール：kyoto@daitoken.com（大学図書館問題研究会京都支部）

URL：<http://www.daitoken.com/kyoto/index.htm>

大学図書館問題研究会京都支部第 38 回京都支部総会議案

【第 1 号議案】

2014 年度 (2014.7～2015.6) 活動総括及び

2015 年度 (2015.7～2016.6) 活動方針

1. 2014 年度活動総括

(1) 研究交流活動

2014 年度は「会員発表の場」「知的交流の場」「未会員への広報の場」として年 2 回程度の開催を目標に、3 回開催しました。今年は、大学図書館の見学・交流から、学生会員の発表、そして最新の情報収集など多岐に渡る内容と言えます。

1) 秋の奈良！大学図書館見学ツアー

開催日時:2014 年 11 月 29 日(土) 10:00-17:00

主 催:大学図書館問題研究会京都支部・大阪支部

参加費:無料

参加者数:25 人

「奈良公園散策とランチの会」「奈良教育大学附属図書館見学会」「奈良女子大学学術情報センター見学会」「プレ忘年会」を実施しました。

2) 飛び出せ！ダイトケン学生会員 ～学生の発表！学生との交流！～

開催日時:2015 年 1 月 10 日(土) 13:30-17:00 (13:00 開場)

会場:キャンパスプラザ京都 第 1 会議室

参加費:無料 (大学図書館問題研究会の会員でない方も無料です)

参加者数:17 人

学生会員 (齊藤 涼さん) の研究発表「国民精神総動員文庫について～1 年間の調査報告」。

学生によるポスターセッション (立命館大学、京都女子大学)。図書館で働く学生によるバーチャル図書館案内を実施しました。学生との交流が印象的な企画となりました。

3) 大図研近畿 3 支部合同例会 日本十進分類法新訂 10 版の全貌

開催日時:2015 年 3 月 21 日 (土) 13:45-17:00

会場:京都市国際交流会館 第 1 会議室・第 2 会議室

講師:藤倉 恵一 氏 (文教大学越谷図書館)

共催:大学図書館問題研究会大阪支部・兵庫支部

参加費:大図研会員は無料 (非会員は 500 円)

参加者:51 人

NDC10 版が刊行されましたが、外見からして“大きく”変わりました。「なぜ変わったのか」「かたちのほかにどこが変わったのか」「変わらなかったものは今後どうなるのか」「今後といえば“あの話”はどうなっているのか」などなど、時間の限り、そして許されるギリギリのところまで、徹底解剖していただきました。

(2) 支部報

2014 年度刊行分につきましては、発行期日の遅れが生じた号もありましたが、計画的発行に努めました。連続企画としての「わたしの図書館紹介します！」や、新入会員が入会するたびに「新入会員挨拶」を継続して掲載してきました。また、2014 年度はワンディセミナーの報告原稿を充実させるとともに、支部会員が参加した他支部のイベントの報告も掲載いたしました。2014 年度発行した支部報の目次は、次のとおりです。

1) 支部報 No.301 (2014/08/15 発行)

- 大学図書館問題研究会京都支部第 37 回京都支部総会を開催いたしました
- 大学図書館問題研究会第 37 回京都支部総会議案

2) 支部報 No.302 (2014/10/15 発行)

- 大学図書館見学ツアーのご案内
- 小特集：大図研京都ワンディセミナー
 「「公開！」関西ディスカバリー担当者会議」参加報告
 ・「公開！」関西ディスカバリーサービス担当者会議」に参加して(太田 仁)
 ・ディスカバリーサービスについて議論した一日(金森 悠一)
 ・ディスカバリーサービスをめぐるさまざまな「戦略」を考えながら(古賀 崇)
- 支部委員 挨拶

3) 支部報 No.303 (2014/12/15 発行)

- 大図研近畿 3 支部新春合同例会のご案内
- 連続企画：私の図書館紹介します 6 京都橘大学(中村 敬仁)
- 新入会員挨拶(山形 知実)
- 新入会員挨拶(津田 直暉)
- 会費納入のお願い

4) 支部報 No.304 (2015/02/15 発行)

- 大図研近畿 3 支部新春合同例会のご案内
- 小特集：大図研京都ワンディセミナー「飛び出せ！ダイトケン学生会員～学生の発表！学生との交流！～」参加報告
 ・大図研京都ワンディセミナーの感想(出口 慎一)
 ・若い力に希望を感じた研修会(山下 晶子)
- 「秋の奈良！大学図書館見学ツアー」参加報告 奈良はゆったり美しい(平川 陽子)
- 『アナログ司書の末裔伝：図書館員は本を目で見て、手でさわらなあかんよー廣庭基介先生傘寿記念誌の薦めー』（堤 美智子）

5) 支部報 No.305 (2015/04/15 発行)

- 大図研近畿 3 支部合同例会 終了しました
- 大学図書館問題研究会大阪支部例会「春を求めて和歌山へ：和歌山大学附属図書館渡部館長講演会、図書館見学と和歌山散策」に参加して(今野 創祐)
- オープンアクセスと被引用率の関係 - 京都大学における生命科学系論文の統計から見えるもの(坂本 拓)
- 『異動に伴うアドレス等変更のご連絡のお願い』

6) 支部報 No.306 (2015/06/15 発行)

- 大学図書館問題研究会京都支部第 38 回京都支部総会のご案内
- 大学図書館問題研究会京都支部第 38 回京都支部総会議案
- 小特集：大図研近畿 3 支部新春合同例会「日本十進分類法新訂 10 版の全貌」参加報告
 - ・大図研近畿 3 支部合同例会「日本十進分類法新訂 10 版の全貌」に参加して(小寺 祥世)
 - ・新しい日本十進法分類(山上 朋宏)
- 京都支部委員の募集について

(3) Web サイト、メーリングリスト、メールマガジン

Web サイトでは、イベントのお知らせや、支部委員会の報告等、支部活動の記録を定期的かつ迅速に掲載しています。2011 年度に開始した支部報電子版の公開は創刊号から最新号まで、一部許諾の得られなかった記事を除き、全て掲載しています。また、Web サイトの見直しについても検討が始まりました。Web サイトは 2015 年 7 月 2 日現在、19,964 アクセスを得ています。(アクセスカウンター設置：2006 年 8 月 22 日)

メールマガジンは、「大図研京都支部 NewsLetter」として、no.190 (2014 年 7 月 1 日) から no.203 (2015 年 5 月 31 日) を発行しました。支部活動をお知らせするものとして、支部委員会議事録、支部企画案内を紹介する記事を配信しています。また、図書館関係のイベント案内を月 1 回に配信していますが、4 月のイベント案内からその月に締切日があるイベント情報の掲載も始めました。

さらに、Twitter の活用を図り、394 アカウントのフォロワーを得ています。忘年会やワンディセミナー告知、セミナー内容のツイートやそのまとめ作成、支部報発行の広報を行いました。

(4) 組織活動

今年度は、支部組織について再検討する年としており、大図研会費徴収 WG に 2 名、会員組織 WG に 1 名が支部委員より参加し、今後の大図研について検討いたしました。

本格的にグループ制への移行は来年度になる予定となっており、支部規約の変更については実施いたしませんでした。会員組織 WG の提案により、全国委員会で承認された個人情報の取り扱いについて支部での運用を一部変更しました。

支部としては継続して活動を行いましたが、支部会員が 2012 年度時点の 69 名まで減少しています。

(5) 財務

2013 年度に引き続き、会費納入率の向上に努めました。なお、過去の未納率は次のようになっています。2007 年度以前は 0%、2008 年度 1%、2009 年度 1%、2010 年度 3%、2011 年度 1%、2012 年度 1%、2013 年度 1%、2014 年度 9%。多数の企画が実現したため研究交流会費に多くの予算を使用いたしました。

(6) 広報とデザイン

「秋の奈良！大学図書館見学ツアー」、大図研京都ワンディセミナー「飛び出せ！ダイトケン学生会員 ～学生の発表！学生との交流！～」及び「大図研近畿 3 支部合同例会日本十進分類法新訂 10 版の全貌」についてチラシの作成を担当しました。ただ特定の担当者に業務が集中してしまったため、次年度はこの点を改めます。

2. 2015 年度活動方針

(1) 研究交流活動

- 会員の発表の場としての研究交流活動の企画に積極的に取り組みます。
- 会員の知的交流の場であると共に非会員への広報でもあるという意味を再認識し、組織拡大への貢献も大きな柱といたします。そのためにも、地域における積極的な参加を促すため、京都および周辺地域の大学図書館等、関連する組織への広報も継続していきます。
- 2015 年セミナーは 7 月と 8 月の計 2 回が既に計画されていますので、開催頻度としては、年 4 回程度を目標といたします。

(2) 支部報

定期発行と正確で読みやすい誌面の作成とともに、広く寄稿を求めかつ連載記事を企画することにより、コンテンツの一層の充実に努めます。今後も、会員に「発表の場を提供する」という目標のもと、会員間での情報共有が進むためのきっかけを提供することを目指し、引き続き努力していきます。

(3) Web サイト、メーリングリスト、メールマガジン

Web サイトを随時更新することで、京都支部が主催・共催する種々の活動情報や電子化された支部報記事を迅速に提供します。その他のコンテンツの拡充についても継続して検討していきます。

また、メーリングリスト"ゆりかもめ"について、定期配信のメールマガジンについて、より読まれるような内容にする工夫を継続するとともに、配信のタイミングについて検討していきます。同時に、その目的である"会員相互の親睦と交流を盛んにすること"の達成を目指し、会員による自由な投稿を促進するよう検討を重ねます。

さらに、広報活動の一環として **Twitter** アカウントの積極的活用を継続します。

(4) 組織活動

常任委員会、全国委員会の大図研将来検討に伴い、支部組織について再検討する必要があります。

引き続き支部委員より会員組織 **WG** に 1 名参加し、検討を継続いたします。2014 年大図研総会後、臨時総会を開き支部規約等の変更を行なう予定です。

支部としては今後とも継続して活動を行い、支部の持つ魅力を認識し、高め、入会者が大図研京都支部に在籍していることにより一層価値を見いだせるような活動を行います。

(5) 財務

今後の活発な研究企画実施のため、研究企画費を継続します。常任委員会、全国委員会の大図研将来検討に伴い、会費徴収の方法について再検討する必要があります。2014 年大図研総会後、臨時総会を開き支部規約等の変更を行なう予定です。また、常任委員会の会計補助に支部より 1 名参加する予定です。

(6) 広報とデザイン

近年活発に行っているセミナー等において、チラシ作成等の広報活動を効果的に行います。また Web サイト等のデザインについて見直し、必要に応じて修正を行います。

【第2号議案】

2014年度(2014.7~2015.6)決算案及び
2015年度(2015.7~2016.6)予算案

2014年度(2014.7~2015.6)

総収入	総支出	差引残高
740,737	405,168	335,569□

■収入の部

項目	予算	決算	差引額	備考
前年度繰越金	333,764	333,764	0	
2015年度会費	0	161,000	-161,000	23名
2014年度会費	210,000	147,000	63,000	21名
未納会費	126,000	77,000	49,000	11年度2名、12年度4名、 13年度5名
セミナー参加費	20,000	16,500	3,500	3月分(16,500円)
大図研出版物支部卸 頒布	10,000	4,600	5,400	1,600円(2冊×800円)、 3,000円(3冊×1,000円)
口座利子	0	47	-47	
寄付金	0	826	-826	
合計	699,764	740,737	-40,937	

※会費内訳(本部会費4,500円+支部会費2,000円+支部還元金500円)

■支出の部

項目	予算	決算	差引額	備考
会報	60,000	37,575	22,425	印刷費11,243円 送料26,332円
研究交流会費	250,000	95,596	154,404	
大図研出版物支部卸購入	6,000	3,080	2,920	うち振込手数料(80円)
事務費	20,000	14,408	5,592	うち会費振込料(2,100円)
HP維持費	3,000	3,000	0	
本部会費	216,000	247,500	-31,500	55名×4,500円
特別事業費	20,000	4,000	16,000	学生会員割引 2名×2,000円
予備費	124,764	0	124,764	
口座税金	0	9	-9	
合計	699,764	405,168	294,596	

2013 年度大学図書館問題研究会京都支部会計監査報告

帳簿および現金は適正に保管・記載されていた。

2015 年 8 月 4 日

富岡 達治 (印)

今野 創佑 (印)

2015 年度予算案 (2015.7~2016.6)

□収入の部

項目	予算	備考
前年度繰越金	335,569	
2015 年度会費	294,000	42 名
未納会費	42,000	2014 年度 : 6 名
	7,000	2013 年度 : 1 名
	7,000	2012 年度 : 1 名
	7,000	2011 年度 : 1 名
	14,000	2010 年度 : 2 名
	7,000	2009 年度 : 1 名
	7,000	2008 年度 : 1 名
セミナー参加費	20,000	
大図研出版物支部卸頒布	10,000	
合計	750,569	

□支出の部

項目	支出	備考
会報	60,000	印刷費 (20,000 円) / 送料 (40,000 円)
会報特別号発行費	70,000	
研究交流会費	250,000	
大図研出版物支部卸購入	6,000	5 冊×3 種類 (@600 円)
事務費	20,000	
支部委員会活動費	10,500	2,100 円×5 回
HP 維持費	3,000	
本部会費	245,000	49 名 (@4,500 円)
特別事業費	20,000	
予備費	66,069	
合計	750,569	

決算

- ※セミナー回数は目標に到達いたしましたが、1回は会場準備のみ行い、来年度開催となりました。
- ※会費未納者が存在するため、すべての本部送金をおこなうことができていません。
- ※新支部会員増のため、特別事業費を利用し、学生会員割引を行いました。
- ※事務費の内訳は主に事務用品と会費振込手数料です。今年度は支部委員会会場費としても使用いたしました。

予算

- ※遠来年度も活発な研究交流会を行うため今年度どおりを研究交流会費として計上します。
- ※「大図研京都ワンディセミナー「電子ジャーナルはこれからどこへ向かうのか? ～深田氏・林氏による学術情報動向に関する講演会～」」の内容を収録した会報特別号を発行する予定のため、会報特別号発行費を計上します。
- ※支部委員の会場として使用していた従来の会場が使えなくなったため、支部委員会活動費を計上します。
- ※来年度も会員増のため特別事業費を設定しています。
- ※大図研将来検討に伴い、支部は研究グループとなり、支部(グループ)会費は本部会費と一括した徴収が実施される可能性が高くなっています。本部会計から支部会計への送金の遅れや移行前未納分の送金請求がおこなわれた場合には、支部会計が一時的に赤字になる可能性があります。
- ※支部還元金の金額が不明のため、本部送金は5,000円としています。

【第3号議案】

2014年度大学図書館問題研究会京都支部役員

支部委員 (50音順)

- | | |
|--------|-----------------|
| 安東 正玄 | (立命館大学図書館) |
| 金森 悠一 | (京都教育大学附属図書館) |
| 坂本 拓 | (京都大学附属図書館) |
| 寺升 夕希 | (滋賀医科大学附属図書館) |
| 長坂 和茂 | (京都大学附属図書室) |
| 野間口 真裕 | (京都大学附属図書館) |
| 原 健治 | (同志社大学図書館) |
| 山上 朋宏 | (京都大学経済学部図書室) |
| 山下 ユミ | (京都府立医科大学附属図書館) |

監査委員

- | | |
|-------|-----------------|
| 上山 卓也 | (京都工芸繊維大学附属図書館) |
| 辰野 直子 | (京都大学附属図書館) |

全国委員

長坂 和茂 (京都大学附属図書館)

特別支部委員

赤澤 久弥 (京都大学附属図書館)

<大学図書館問題研究会第 37 回京都支部総会 議事メモ・補足事項> 出席者 12 名

会員の皆様に支部総会当日の様子を知って頂くために、簡単に当日の様子をお知らせします。

1. 各担当より、第 1 号議案について説明があり、原案のとおり了承されましたが、配布した資料に一部古い版の部分がありましたので途中差替がおこなわれました。

意見として

- ・会員減について分析しているか。
- ・若い人が入ってこないため、自然減している。
- ・学生会員を増やしていく必要がある。
- ・ホームページのリニューアルはいつごろ行われるのか。

という意見がありました。

2. 野間口副支部長から、第 2 号議案について説明があり、一部修正の上、了承されました。
 - ・支部会計監査報告は独立した 1 ページとしページを改めることと決算案の後、予算案の前に持ってくること。
 - ・文言、項目漏れを修正すること。

また、以下の補足説明がありました。

- ・支部委員会会場経費として支部委員会活動費を計上すること。
- ・会費特別号発行費を計上すること。
- ・今後の方針として支部会計は 1 年に 2 回本部より送金されてくる予定のため、支部会計が一時的に赤字になる可能性が高くなること。

意見として

- ・学生会員がいつまでも試行のままなので、支部規約見直しの際に学生会員について盛り込むこと。

という意見がありました。

3. 支部委員、監査委員、全国委員については、第 3 号議案のとおり選出されました。2015 年度は 9 名の支部委員体制で臨むことになりました。

◇ 会費納入のお願い ◇

会員のみなさまにおかれましてはご健勝のことと存じます。

大図研会費および京都支部会費の納入をお願いしているところですが、納入率は依然思わしくない状態にあります。新年度に入りますので 2015 年度（大図研会計年度 2015.7_2016.6）の会費の前納を何卒よろしくお願い致します。また、2014 年度以前の会費をお納めいただいていない会員のみなさま、一刻も早い会費の納入にご協力いただきますようお願い致します。

会費は、¥7,000（大図研会費：¥5,000+京都支部会費：¥2,000）です。

会費は下記口座に郵便振替でお送りいただくか、お近くの支部委員におことづけください。

郵便振替振替口座番号 01090-4-5904 大学図書館問題研究会京都支部

また、ご不明な点は大学図書館問題研究会京都支部（kyoto@daitoken.com）まで。